

令和 8 年度岡山県立高校プロモーション企画・実施及び コンテンツ制作・発信業務 技術提案内容説明書

1 業 務 名

令和 8 年度岡山県立高校プロモーション企画・実施及び
コンテンツ制作・発信業務

2 業務概要及び内容

令和 8 年度岡山県立高校プロモーション企画・実施及び
コンテンツ制作・発信業務 委託仕様書のとおり

3 企画提案の条件

次の内容を盛り込んだ企画を提案すること。

(1) プロモーション

- ・ 主に県立高校への進学を希望する小学校高学年、中学生、その保護者をターゲットとし、「高校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）～2040年に向けた『N-E.X.T.（ネクスト）ハイスクール構想』～」(以下「グランドデザイン」という)の内容・方向性や県教育委員会が指定する採択校2校（県立東岡山工業高等学校、県立岡山操山高等学校）の取組や特色を分かりやすくかつ的確に伝わり、志願者数増加につながることを意識した魅力的なプロモーションを展開すること。
- ・ 進路選択の候補校の1つとなるようターゲットの興味を喚起し、各学校のウェブサイト等に誘導するために効果的な方法を提示すること。
- ・ 最も効果的な情報発信となる、メディア・手法を組み合わせ提案すること。
- ・ パブリシティやソーシャルメディアなどを視野に入れた話題づくりの仕掛けも提案すること。
- ・ 広告を配信する場合、展開する媒体について、種類、場所、素材、出稿方法等を記載するほか、その趣旨及び効果を記載すること。

(2) コンテンツ

- ・ 採択校のうち、次に示す1校を題材に、動画コンテンツの案を提示すること。残りの採択校についても、契約締結後に同等の水準の提案が必要となる。ただし、各学校の特徴や独自性をアピールできるよう構成が各学校画一的なものとならないよう工夫すること。
- ・ 対象となる学校を認知させ、進路選択の候補校の1つとなるようターゲットの興味を喚起し、各学校のウェブサイト等に誘導できる内容とすること。
- ・ 各学校の立地や校内の雰囲気など学校の特徴・魅力を交えながら、動画にまとめること。
- ・ 動画時間や本数は、ターゲットや投稿する動画投稿サイトの特徴を踏まえ企画すること。
- ・ 掲載する動画投稿サイトは各採択校の SNS（YouTube や Instagram）を想定しているが、他に効果的な媒体や配信方法があれば、提案すること。
- ・ 動画の内容について、学校側の負担軽減のため、学校側と打ち合わせを短時間で円滑に行うことができるような工夫を具体的に示すこと。

題材	県立東岡山工業高等学校（岡山市中区土田 290-1）
概要	学校の概要については、次のサイトに掲載された情報等を参考にすること。 おかやま県立高校情報ナビ https://www.okayama-kenritsukoukou.jp/school/589/ 岡山県立東岡山工業高等学校 https://www.toko.okayama-c.ed.jp/wp/ 学校案内パンフレット https://www.okayama-ebooks.jp/?post_type=bookinfo&p=28301 https://www.toko.okayama-c.ed.jp/wp/wp-content/uploads/2026/06/ネクストハイスクール東岡山工業高校.pdf スクール・ポリシー https://www.toko.okayama-c.ed.jp/wp/wp-content/uploads/2026/07/R9東岡山工業高校スクール・ポリシー-.pdf
留意事項	絵コンテ案やシナリオ等により、分かりやすく表した資料をもって提案すること。（枚数制限なし。また映像による提案を妨げない。）

4 提出書類

（１）提案書【様式第４号】（１部）

（２）企画提案の内容を説明するための資料（６部）

様式は定めないがＡ４縦（横書き）左綴りとする

３の条件を踏まえ、趣旨、コンセプト等を記載すること。

（３）業務の実施体制に関する資料（様式任意）（６部）

本業務の制作責任者及び各業務の責任者、担当者を記載した体制図及び業務を遂行するためのスケジュールを作成すること。

（４）企業等の概要（様式任意）（６部）

既存のパンフレット等でも可。

（５）当該事業類似事業に係る資料（過去５年程度）（６部）

主な実績について、その企画内容や成果物等が分かる資料を添付すること。

（６）見積書（様式任意）（１部）

積算根拠が明確になるよう具体的に記載すること。

本業務にかかる交通費、通信運搬費、事務経費その他必要と見込まれる経費は全て計上すること。

※見積書には会社名及び役職、代表者名を明記の上、代表者印を押印すること。

5 最優秀提案者の選定方法

- (1) 審査会に先立ち、事務局は実績に対する評価及び経費見積書の価格に対する評価について事前評価する。
- (2) 審査委員は、企画提案書及び提案者によるプレゼンテーションをもとに提案内容に対する評価により、提案の評価(100点満点)を行い、事務局が集計する。
- (3) 集計結果をもとに全審査委員による協議を行って最優秀者を選定し、最優秀提案者以外の者についても順位付けを行う。なお、当該得点について、同点の提案者が複数となった場合は、審査委員の協議により順位を決定することとする。

6 留意事項

作成に当たっては、県と協議を行い、決定していくものとする。

7 提案書等の評価基準

<評価基準>

評 価 項 目		配 点
技術提案書	1 企画の意図をよく理解しているか。 総合的に県立高校への進学を希望する中学生及びその保護者をターゲットに、学校の雰囲気や特徴などその魅力をわかりやすく伝える内容となっているか。	20
	2 提案した動画コンテンツ（東岡山工業高等学校）の内容が、テーマの趣旨を捉えた魅力的な内容となっているか。 ・視聴者である中学生の興味を喚起し、学校のウェブサイト に誘導する効果的な内容となっているか。 ・高校の魅力が伝わる内容になっているか。	30
	3 学校との打ち合わせにおいて、円滑に業務が進むための具体的な提案があるか。	20
	4 委託事業実施体制、手順、人員配置計画等の体制が十分かつ信頼性が高いものとなっているか。	10
	5 当該事業と類似の事業の実績はあるか。	10
見積書	6 経費見積書の内容は妥当であるか。	10
合計		100